



UIFA ニュース

発行 宇治市国際親善協会

事務局 〒611-8501 宇治市宇治琵琶33 宇治市役所秘書課内

電話 0774-22-3141 (内線2057) FAX 20-8776

第 31 号

平成14年(2002年) 3月



宇治市国際親善協会が十五周年を迎える節目の年に、図らずも会長に就任することになりました。

設立の一九八七年は、その前年にスリランカ国のヌワラエリヤ市と、また中国の咸陽市と友好都市盟約が締結され、宇治市に国際交流活動が芽生えた時期でありました。一九九〇年にはカナダ国カムループス市とも友好都市盟約が結ばれ、それぞれの都市との宇治市および宇治市民による交流が進められてまいりました。

交流の輪を広げよう

新しい国際交流を考える

宇治市国際親善協会会長 上林 春松

平成十三年十一月十日に行われた第三回理事会において、上林春松氏が選出され会長に就任されました。目まぐるしく変化する世界情勢の中、これからの国際交流はどのように広がっていくのでしょうか。

この十五年を振り返りますと、歴代の会長さんのご指導のもと、運営委員会を設置、協会設立の趣旨にそって様々な交流活動が企画され展開されてまいりました。

特に、友好都市であります咸陽市とカムループス市との市民間の交流は、スポーツ、教育、経済と幅広い分野でそれぞれに大きな成果が見られ、年を追うごとにその密度を深めてまいりました。残念ながら、宇治市の最初の友好都市である、ヌワラエリヤ市とは、スリランカの国内事情もあり、交流もやや停滞しているのが現状ですが、早く相互の訪問や交流活動が自由にできる環境の到来することを念願するところでもあります。

また、協会の事業として、語学講座やホームステイ講座の開催も恒例事業として定着いたしました。平成十二年に始めた、ホームステイによる

市民と市内在住の外国人たちとの交流を進める「留学生市内探訪ツアー」は参加された市民、外国人ともに好評であり、地道な交流活動として回を重ねたい事業であります。宇治市で国際交流を進めている宇治国際交流クラブやスリランカ友の会等が開催される行事への積極的な参加等、本協会も十五年の歴史のなかで国際交流のための様々な取り組みを定着させてまいりました。

二十一世紀の国際交流

迎えた二十一世紀、新しい時代の国際交流はどうあるべきか、過去の経験をふまえて考えを及ぼす時期ではないでしょうか。

都市と都市という行政間の

交流から、市民主体の交流へ、姉妹都市から友人都市へ、制約のないもっと自由な、実のある交流を目指して広く世界の地域との親善の輪を広げていきたいものです。

例えば、農業の交流を十年以上続け、農民による相互訪問を重ねた末、友好都市盟約を締結した都市の事例もあります。また、友好都市盟約を結ばず、世界各地の都市と交流を進めている街もあります。宇治市においても、スポーツで体育協会間の親密な交流がなされている例もあります。

宇治市は、世界遺産に認定された平等院と宇治上神社があり、世界に誇れる観光地であります。世界遺産のある各国の観光地と友好関係をもつことによって、お互いの情報交換、観光客の誘致につながるような、ともに益のある交流ができるのではないのでしょうか。これは一つの例ではありますが、自由な発想のなかで、二十一世紀型の新しい国際交流を進めていく時期でありましょう。

親善協会におきまして、こうした専門分野の交流については積極的に応援をいたしたい所存です。

楽しかったホームステイ!!

宇治市内探訪ツアー

宇治市内とその近郊に住む外国人に宇治市を紹介し、宇治市内の家庭にホームステイをする「宇治市内探訪ツアー」が、平成十三年十一月三日〜四日に実施されました。今回は少し雨が降ったものの、参加者全員が、宇治市内の観光やホームステイなどで交流を深めました。

* * * * *

外国人

参加してくださった外国人は全部で二十四名、出身国も中国、インドネシア、カナダなど非常に多彩な顔ぶれでした。

座禅体験について

○楽しかったが、少し長かった。そして「座禅」についてもうすこし説明があった方がよかった。

○萬福寺はとても美しかった。座禅体験は、タイの "concentration sittings" と同じだった。

○座り続けることがとても難しかった。終わった後、ほっとした。僧侶はとても知的で礼儀正しい。

スタンプラリーについて

○すばらしかった。日本人や外国人と交流できる機会を与えてくれた。ラリーはとても楽しかった。お寺と橋を見る機会ができた。

○ホストファミリーと一緒に参加できてとてもよかった。

お茶席体験について

○お茶のお点前を見ることができなかったのが残念だった。

○日本の重要な伝統の一つを知るよい機会だった。お茶のお点前の意味について説明があるのもよかった。

源氏ミュージアムについて

○建物自体が素晴らしかった。展示物と映画もまたとてもおもしろかった。



して、とても美しい建物だった。

ホームステイについて

○家族はとてもすばらしく、もてなしも非常によかった。午後からだったがコミュニケーションする時間がたくさんあった。

○すばらしかった。ホストファミリーは非常に印象に残った。私達にいろいろなことをしてくれた。手伝おうと言ったが、全部してくれると言ってくれた。本当にありがとう、おかあさん。

○すばらしかった。私達の「日本のお母さん」は、とても礼儀正しく、フレンド

リーだった。彼女の食べ物はとてもおいしかった。家にいる間、温かい家庭の空気を感じた。

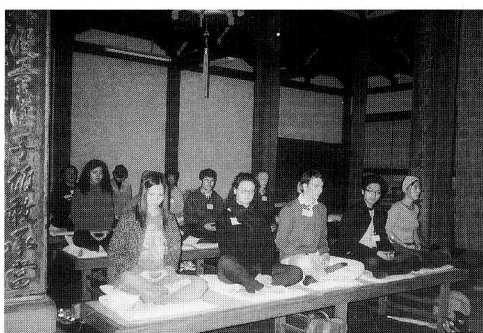
○とても親切だった。彼らは英語を話すことができたので、意志疎通が容易だった。私は母国の家庭にいるかのような気分だった。また、日本の家庭の生活を知る良い機会だった。

その他

○多くのことを学び、自分自身が楽しんだ。このような企画は、日本の社会や習慣の中で住む外国人にとって多くの意味がある。日本の言語や文化、そして人々について学ぶにつれて、次第に驚きが変わった。概して日本人は、とてもフレンドリーで、親切で、礼儀正しく、教養があり、他文化に敏感である。ありがとうございました。

○始めに、宇治はとてもいい都市だと知った。これから頻繁に訪れたい。また、新しい友人を得ることが出来た。そして一番よかったことは、宇治市に笑顔と温かい心を持った新しい家族が出来たことだ。さらに、大田楽はすばらしかった。とても興奮した。どうもありがとうございました。

○私は宇治が好きだ。宇治は母国の静かな海辺を思い出させる。私は宇治を何度か訪れた。自然は美しく、文化的に恵まれている。とてもフレンドリーな日本人の家にホームステイしたことは一番楽しかった。またこのような機会を得たいと思う。どうもありがとうございました。





て私と同年代の日本人とも知り合いになりたい。
○ホームステイと二日目はとても素晴らしいかった。少し疲れたが、とても楽しかったので、気にならなかった。
○日本人と過ごすことは外国人にとってすばらしい経験だ。このようなよい企画が毎年毎年続けばよいと思う。どうもありがとうございました。
○コンセプトは完璧で、その上達成された。このような企画はユニークで、日本の成功の基礎になると思う。この企画に参加することが出来て、とても感謝している。
○私は、素晴らしい文化と習

慣のある日本が好きだ。この経験によって、私自身の日本についての知識がより深まった。(ホストファミリーのおかげで)私は日本語が上達し、お寺や文化についての一般的な知識が増えた。

* * * * *

ホストファミリー

協力してくださったホストファミリーは全部で十一家庭。受入の経験も初めての方から五回以上されている方まで様々でした。本当にありがとうございました。

* * * * *

○国籍の違う人を同時に迎えたのはじめてでしたので、文化の違いや話など楽しくすごせました。ロビーに集合した時に、英語での通訳があればよかったのでは？
○回を重ねる度に気が楽になり、また、一人より複数での受け入れの方が話題も増え、楽しいと思いました。
○疲れたが楽しかった。ステイされた人も母国の夢を見たと言っていたので、家には帰ったような気分だったのではないかと思う。皆、初

めて顔を合わせる人なので、第一日目の昼食時にでもお互いの紹介とホストファミリーの紹介があってもよかったのではないのでしょうか。ウェルカムパーティがあってもいいのでは？

○はじめて男の方で少し緊張しました。でも、礼儀正しく、きちんとした人で安心しました。子供たちは一緒にバドミントンをしたり、ボール投げをしたり楽しかったようです。スタンプラリーは歩きながらいろいろしゃべれてよかったです。また、家に泊まった人以外でもしゃべれたりしたのでよかったと思います。アクトパルでみんなでバーベキューなんかもいいかも...。
○大変楽しい時を持つことが出来て嬉しかったです。私達は、普通の家庭の休日の生活を一緒にするだけであつたので、あまり気構えることなく受け入れることができました。たくさんのが家庭やその子供たちが、海外の人達と仲良くする、異なる文化に生活で触れ合える体験をすることができるといいな、と思います。

宇治は「むしあつい!!」

昨年(2007)の8月まで宇治市のAETとして活躍してくださったSethさん、Tynaさん、Trevorさんからメールが届きました。皆さん、カナダでとても元気にいらっしやるようです。そして、初めて宇治市に来て覚えた日本語をうかがいました。その単語とは...?

Seth Clapmanさん

私は、大学に戻り、とても忙しくしています。今、テレビとラジオの勉強をしています。

自然に触れることに慣れているカナダ人として、私は宇治川の流れる水や緑豊かな歩道、ダムの上の公園などが好きでした。私は何

回もマウンテンバイクに乗ってダムの公園に行きました。

宇治で一番始めに知った単語は、「むしあつい」です。6月31日に着いた時、私達は、暑さと湿気で溶けそうになりました。

* * * * *

Tyna McNairさん

こんにちは。私はバンクーバーに引っ越しました。ここで元気にしています。今はバンクーバーにある生物工学の会社で働いています。

日本語は中学で勉強し、20単語ほど知っていましたが、一番始めに知った単語は「むしあつい!!!」です。関西はとても暑かったです。

* * * * *

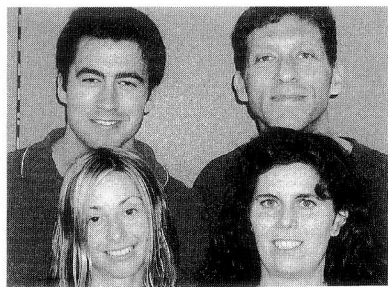
Trevor Eggletonさん

こんにちは。カナダでの私の生活についてですが、9月から学校

に行って、来年大学に行くのに必要な教科をとる予定です。今は忙しいですが、もうすぐ楽しい生活になると思います。

初めて宇治に来た時、私は最高だと思いました。期待していたとおりでした。

私は日本に来る前、少しだけ日本語を勉強しました。しかし、一番始めに学んだ単語は「むしあつい」でした。おそらく一番使った単語だと思います。



「英語での講演会」のご案内

外国の女性は、それぞれの国でどんな人生を送っているのでしょうか？ トルコのすばらしい風景を見ながら、家庭の中の女性、経済社会の中の女性、女性の教育などについてみんなで学びませんか？

お茶を飲みながら、楽しくワイワイ英語でのおしゃべりですが、通訳もつきます。気楽に参加して下さい。

* * * * *

日時：平成14年3月30日（土）

午後2時～4時

場所：宇治公民館

内容：「トルコの女性の生き方—教育・労働・家庭—」（通訳付き）

講師：Berguzar Ozbahceciさん

（京都大学博士課程研究生）

参加費：300円（トルコ・コーヒーとお菓子）

主催：Global Network for Women

（女性のための地球ネットワーク）

連絡先：0774-43-1715（Tel & Fax・伊勢村さん）



会費納入のお願い

平成十三年度の会費の納入をお願いいたします。当協会の運営は皆様の会費によって成り立っています。会の運営や活動を活発にするためにも、どうぞよろしくお願いいたします。

会費

個人会員 二千元

団体会員 五千元

法人会員 一万元

振込先

京都銀行…宇治支店・普通預金 67

8459

京都中央信用金庫…宇治支店・普通預

金 3221035

* いずれも受取人は「宇治市国際親善協会」です。

英語と日本語でスピーチ

「国際交流スピーチ・フェスタ」

平成14年2月3日、宇治市制施行50周年記念事業として、「国際交流スピーチ・フェスタ」が、宇治国際交流クラブの主催で行われました。これは、外国人は日本語で、日本人は英語で、様々なテーマについてスピーチするもので、7名の外国人と7組の日本人が参加しました。今回、日本語の部で「Environment(環境)」についてスピーチをし、優秀賞に輝いたKEVIN WALKERさん(カナダ)と「中国の桂林の民話」についてスピーチをし、努力賞に輝いた島田真由さん(中国)に、感想をうかがいました。

KEVIN WALKERさん

I enjoyed participating in the speech contest, very much. The speakers were very interesting in both the English and Japanese speakers. Participating in the contest helped me feel more confident in speaking. Thank you!

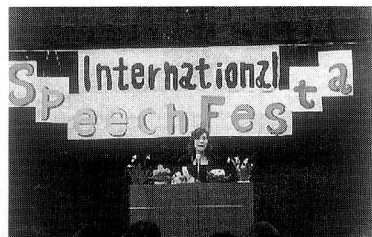
* * * * *

スピーチコンテストに参加して、とても楽しかったです。参加者は、英語の人も日本語の人も両方とてもおもしろかったです。このコンテストのおかげで、私は話すことにもっと自信を持つことができました。ありがとうございました！

島田 真由さん

国際交流スピーチフェスタの感想

2月3日、私は国際交流スピーチ・フェスタに参加して、努力賞をもらいました。とてもうれしかったです。宇治公民館はおおぜいの人で、にぎやかでした。いろんな国の人と会いました。皆きれいな日本語を話していました。そして、日本の方もきれいな英語を話していました。特に、日本人の小学校五年生の高橋さんの英語は、とても上手でした。私は感心しました。私は日本に来てから、10ヶ月になりました。日本語はまだまだです。スピーチの時、とても緊張しました。これからも、努力して日本語の勉強をします。どうぞ、よろしくお願い致します。敬 具



雑観雑感

▼「IT革命」という言葉を見聞きするようになって数年が経つが、本当に身近になったのはここ一、二年のよう思う。

ついこの間迄は「携帯持ってるの?」と持っている方が目立ったのに、最近「未だ持っていないの?」に変わってしまった。パソコンにしてもしかり、私の所属している或グループの役員間の連絡は全て「Mail」で行われる迄に普及している。▼非常に便利だと喜ぶ反面少し物足りない部分もある。人はその人の顔を見ると喜怒哀楽が感知出来るし、声或いは言葉を聞くことに依ってもある程度感情を理解することが出来る。残念ながら「Mail」はこの部分を埋めることが出来ない。▼「IT革命」に依って利便性の高い社会は出来つつあってもやはり人の繋がりは「出合い」「語り」「ふれあい」が原点であるように思う。親善協会の活動においてもこの原点を大事にした取り組みを進めたいと思うこの頃である。(今川)